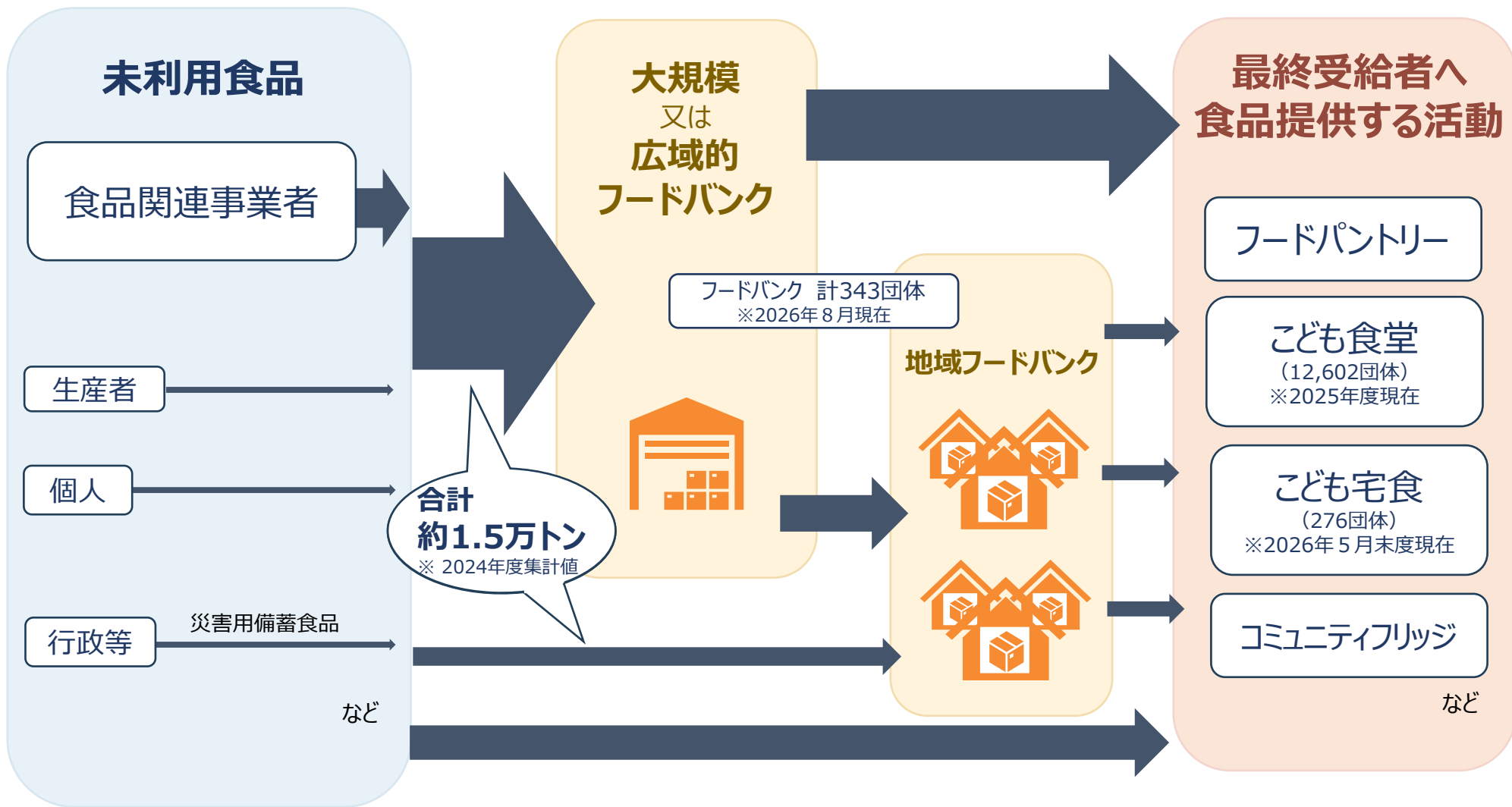


円滑な食品アクセスの確保に係る 取組について

農林水産省
消費・安全局
消費者行政・食育課

○ 食品寄附のフローについて

○ 食品関連事業者や個人からの食品寄附が、フードバンクやこども食堂を通じて食料を必要としている方々に届けられている。



○ 食品アクセス確保対策事業

令和9年度予算概算要求額 625百万円（前年度 15百万円）

<対策のポイント>

円滑な食品アクセスの確保に向けて、フードバンクの安定的・持続的な体制の構築や、出し手と受け手をつなぐコーディネーターの配置等を実施するとともに、地方公共団体や食品事業者、フードバンク、こども食堂等の地域の関係者が連携する体制づくりを支援します。

<事業目標>

- フードバンク活動を行う団体の食品取扱量の増加（28,000t〔令和12年度まで〕）
- 経済的な食品アクセスの確保に取り組む市町村割合の増加（80%〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

1. 大規模又は広域的な取組を行うフードバンクの機能強化

① 食品事業者等からの寄附を安定的・持続的に受けることができるフードバンクの構築
未利用食品の受け手となるフードバンクが食品事業者等から大口寄附を受けられる
安定的・持続的な体制構築のために必要な経費を支援します。

② 食品事業者等とフードバンクとのつながりの構築等
食品事業者等とフードバンクとのつながりの構築を促進するとともに、食品事業者等からの食品受入れを円滑化するための、食品の衛生管理やファンドレイジング等に係る専門家の派遣による人材育成を支援します。

2. 円滑な食品アクセスの確保に向けた地域の連携体制の整備

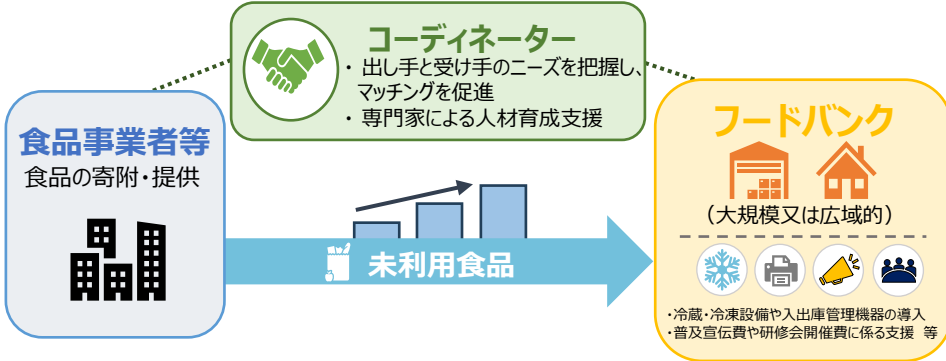
円滑な食品アクセスの確保に向けて、地域の関係者が連携して取り組む体制づくりを支援します。

協議会の設置、調整役（コーディネーター）の配置、現状・課題の調査、計画の策定、フードバンク、こども食堂等の支援

<事業イメージ>

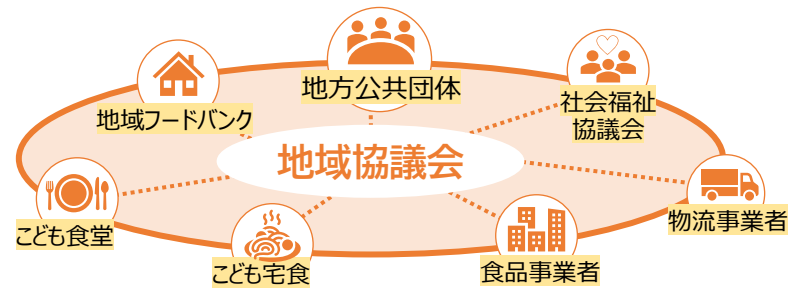
フードバンク支援 [1について]

<フードバンクが食品事業者等から大口寄附を受けられる体制の構築を支援>
<食品の出し手と受け手のつながりの構築を支援>

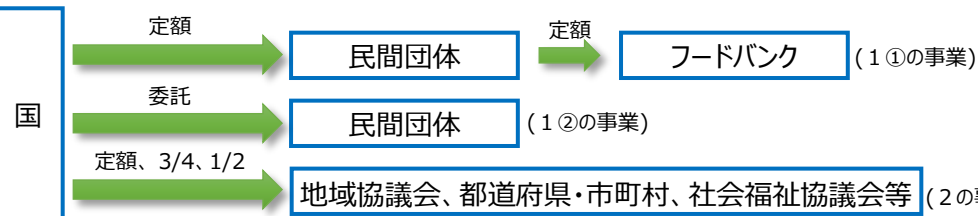


地域の体制づくり支援 [2について]

<地域の関係者が連携して取り組む体制づくりを支援>



<事業の流れ>



消費・安全局消費者行政・食育課 (03-3502-5723)

○ フードバンクオープンリストについて

- 食品寄附者とフードバンクとのマッチングを促し、食品寄附者からフードバンクへの未利用食品の提供拡大につなげることを目的として、農林水産省へ掲載希望のあったフードバンクの活動情報を取りまとめ、「フードバンクオープンリスト」として農林水産省ホームページにて公表。（令和8年8月時点343団体）

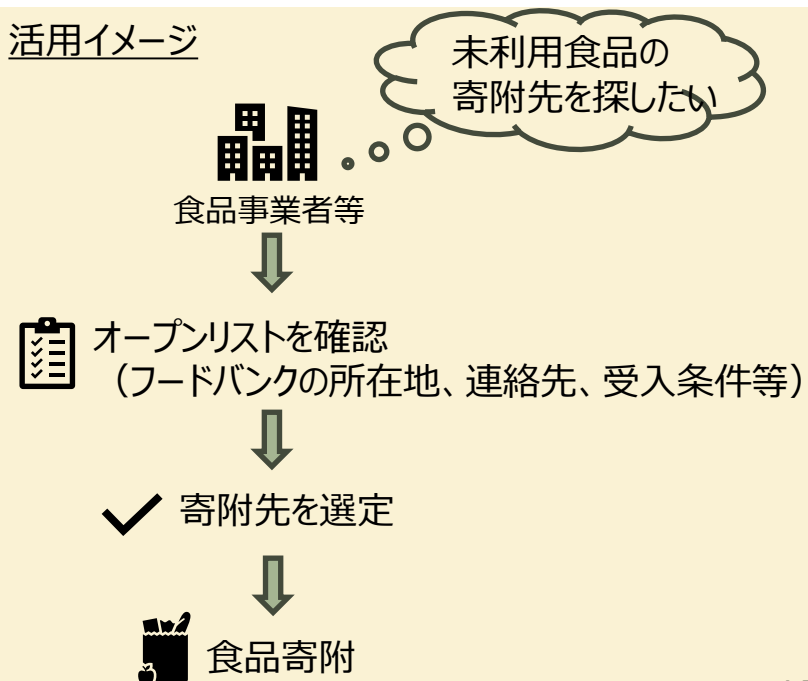
（掲載例）

No		都道府県		市町村		フードバンク活動団体概要			
1	〇〇県	〇〇市	(1) 基本情報						
			団体名称		〇〇フードバンク				
			郵便番号		〒000-0000				
			住所		〇〇〇〇				
			電話番号		000-000-0000				
			FAX		000-000-0000				
			メールアドレス		〇〇〇〇				
			ホームページURL		http://www.〇〇〇〇.html				
			(2) 理念・活動情報						
			基本理念		〇〇〇〇				
			主な活動内容		〇〇〇〇				
			団体の設立年		〇〇〇〇年				
			フードバンク活動の開始年		〇〇〇〇年				
			法人格の取得の有無		有				
			(3) 取扱・受入条件等に関する情報						
			主な取扱品		加工食品（常温）、加工食品（冷凍・冷蔵）、農産物、清涼飲料				
			特に求めている品目		・主食やおかずなど食事に直結するもの ・調理済みですぐに食べられる加工食品 ・食事として栄養バランス向上に資するもの ・個人（世帯）でそのまま受取・利用しやすいもの				
			受入条件		賞味期限切れは受入していませんが、期限までの残り日数は柔軟に検討します。				
			受入可能日		平日9:00～16:00				
			駐車可能な車両のサイズ		10トン車まで可。				
			冷蔵・冷凍設備の所持の有無		冷蔵900L・冷凍250L				
			主な提供先		・児童養護施設、母子生活支援施設、障がい者施設、生活困窮者支援団体等、フードパントリーなど ・生活困窮の個人・世帯への直接支援				
			(4) 食品取扱量等に関する情報						
			年度		食品取扱量（単位：トン）			野菜の時期・品目	
					全体	うち、 他のフードバン クからの受入量	うち、 野菜の取扱量		
			令和元（2019）年度		-	-	-	通年を通して多品目を受入	
			令和2（2020）年度		-	-	-		
			令和3（2021）年度		-	-	-		
			令和4（2022）年度		1,000	0	100	通年を通して多品目を受入	
			令和5（2023）年度		1,000	0	100	通年を通して多品目を受入	
			令和6（2024）年度		1,000	0	100	通年を通して多品目を受入	

掲載内容

- ・ 基本情報（団体名称、住所、電話番号 等）
- ・ 理念・活動情報
- ・ 取扱・受入条件に関する情報
- ・ 食品取扱量に関する情報など

活用イメージ



○ フードバンク情報交換会について

- 食品アクセスの確保や食品ロスの削減に向けて、「フードバンク活動」の周知・促進、フードバンクと食品関連事業者等との交流を目的とした情報交換会を開催。
- 情報交換会の中ではフードバンク活動団体の取組状況や、フードバンクに食品提供する事業者の取組事例等を紹介。また、活動を推進していくための課題や改善策について意見交換を行っている。

● 開催実績

年度	開催場所
H28年度	札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、福岡
H29年度	仙台、東京（2回開催）、名古屋、大阪、岡山、福岡
H30年度	札幌、仙台、埼玉、金沢、名古屋、大阪、岡山、高松、熊本、那覇
R元年度	仙台、埼玉、新潟、名古屋、京都、岡山、石垣
R2年度	富山（2回開催）、名古屋、岡山、福岡
R3年度	東京、北陸、大阪、中国四国、熊本、沖縄
R4年度	神奈川、愛知、大阪、中国地区（4回開催）、四国地区（4回開催）、熊本、沖縄
R5年度	北海道、宮城、埼玉、岐阜、三重、大阪、奈良、福岡、熊本、沖縄
R6年度	北海道、仙台、山形、東京、新潟、愛知、大阪、福岡（2回開催）、熊本、沖縄
R7年度	札幌、秋田（2回開催）、栃木、埼玉（2回開催）、石川、富山、愛知、奈良、大阪、鳥取、岡山（2回開催）、徳島（2回開催）、福岡（2回開催）、熊本、沖縄

● 情報交換会参加者

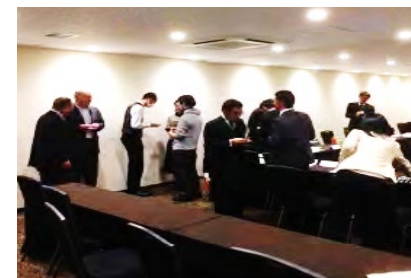
食品関連事業者、フードバンク活動団体、社会福祉協議会、地方公共団体、地方農政局等

● 開催内容事例

- ・ 情報提供 ～農政局等・地方公共団体より～
- ・ 事例紹介 ～食品関連事業者より～
- ・ 活動紹介 ～フードバンク活動団体より～
- ・ 意見交換
- ・ 交流・名刺交換等



情報交換会の様子



名刺交換の様子

事例集の目的

本事例集は、地域における取組を支援することを目的としています。経済的困窮者、高齢者、障害者、子育て世帯など多様な対象への支援事例に加え、地域資源や生活環境など地域特性の異なる事例を幅広く抽出しました。

これにより、それぞれの地域の実情や支援対象に応じて、参考となる取組を確認できる構成としています。

事例集の構成

本事例集では、食品確保、食品提供、買物支援における地域課題の解決に向けた取り組み事例を紹介しています。

食品アクセスの確保に関する先進事例

食品確保の事例

4ページへ

フードバンク等の
8の事例を紹介します。

食品提供の事例

22ページへ

こども食堂やフードパントリー等の
10の事例を紹介します。

買物支援の事例

44ページへ

移動販売や買物拠点整備等の
12の事例を紹介します。

事例マップ

- 食品確保の事例：フードバンク等
- 食品提供の事例：こども食堂等
- 買物支援の事例：移動販売・送迎・買物拠点整備等

